

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	日本人由来ヒトアルツハイマーアミロイドのNMR研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	<p>対象者：1980年1月1日以降、新潟大学脳研究所病理学分野で病理診断され、その脳組織が同施設で管理されている方の中から、臨床病理学的に診断が確定している、健常者、アルツハイマー型認知症患者それぞれ5例（計10例）を対象とします。</p> <p>研究責任者：新潟大学脳研究所病理学分野 柿田明美</p>
③ 概要	<p>アルツハイマー病は脳に線維状沈殿（アミロイド）が蓄積することが発症の原因の一つと考えられています。近年固体NMRという手法を用いてアミロイドの立体構造が明らかになってきており、その構造と病気の性質との関係性が注目されています。本研究は固体NMRを用いて、新潟大学脳研究所に保存されている脳組織から抽出したアミロイドの立体構造解析を行います。この解析により、患者さんごとに異なるとされるアミロイドの構造の種類の広がりを知ることが期待できます。</p>
④ 申請番号	2020-0404
⑤ 研究の目的・意義	<p>本研究によりアミロイドの立体構造の広がりを把握することができます。それによりアミロイドの分類を確立することで、アミロイドの型に応じた病態の解明、新たな治療法の開発が期待できます。</p>
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>東京工業大学、神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センターおよび理化学研究所放射光科学研究センターに、新潟大学脳研究所病理学分野において病理解剖にて採取した死後脳組織、及び付随する情報（脳組織所見、症例番号、年齢、性別、臨床診断、罹病期間、治療経過）を提供します。それぞれの施設で、提供した組織からアミロイドを抽出し、NMRによる解析を行います。</p>
⑧利用または提供する情報の項目	<p>死後脳組織、臨床情報（組織所見、症例番号、年齢、性別） 病歴に関する情報（診断、発病期間、治療経過） 個人を特定しうる情報が他機関に提供されることはありません。</p>
⑨利用する者の範囲	新潟大学脳研究所病理学分野、東京工業大学、神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センターおよび理化学研究所放射光科学研究センター

⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学脳研究所病理学分野 柿田明美 共同研究機関：東京工業大学 石井佳誉、神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター 星美奈子、理化学研究所放射光科学研究センター 山崎俊夫
⑪お問い合わせ先	新潟大学脳研究所病理学分野 柿田明美 電話：025-227-0633 FAX: 025-227-0817 e-mail: kakita@bri.niigata-u.ac.jp